

1. 件名：日本原子力発電株式会社の敦賀発電所2号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年9月07日(木)10時00分～11時50分

3. 場所：原子力規制庁10階旧審議官室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

野田企画調査官、海田主任安全審査官、宮脇安全審査専門職、原田安全審査専門職、大井安全審査専門職、岩崎分析係長

日本原子力発電株式会社 開発計画室：堀江常務執行役員 他3名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・補正に係る説明スケジュール（敷地内のD-1トレンチ内に認められるK断層の活動性及び原子炉建屋直下を通過する破碎帯との連続性）

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の岩崎です。それでは本日、それが2号機の
0:00:07	面談を始めたいと思いますまず、規制庁側から何かあれば、
0:00:12	じゃあ私から規制庁の野田です。
0:00:16	止めたよろしく願いいたします。それで、
0:00:20	そうですね。まずは、8月31日ですかね、補正申請書、期限通り提出していただくとともに、
0:00:32	昨日規制委員会で報告したんですけど、一応我々申請書の内容ですね、形式的な部分ですけど確認しまして、形式上不備がないことでありますとか、あとは、4月18日に出させていただいた市場、
0:00:47	指導文書ですね、で求めた、補正がなされていることっていうのを確認しまして、規制委員会で報告しましたし、
0:00:57	あわせて今後の対応方針ということで、3点、もう多分ご覧なり点で、詳細はご説明しませんが、
0:01:05	審査会等も含めてですね、領収をえられましたんで、それを受けての、今日の面談ということだと認識しておりますし、
0:01:15	あとは、私は、うちの株からですね、本件は、
0:01:23	うちご存知通り、
0:01:24	本社の、敦賀2号炉と、あとは志賀志賀2号炉、あとは、今島根の特重という3件持っていて、
0:01:35	その中でも、最重要。
0:01:38	案件が、
0:01:39	ということで、
0:01:43	ということと、あとは、審査を進めるにあたって、これは私は、御社だけじゃなくて、北陸電力もそうですし、中国電力もそうですけど、しっかり、
0:01:54	事業者とコミュニケーションする、それは例えば昨日の資料でいうと、②番のところですかね、4ポツの②番のところ、しっかりその審査会合においては、
0:02:06	共通理解となっているかを確認して、文書化して審査を進めるということで、しっかりその共通理解を図って、手元になったり、後で
0:02:16	言った言わないとかですね、そういうことがお互いにこれはお互いにならないように、
0:02:22	やってけということを、加来から指示を受けていますし、あともう1点、これはスケジュール感に関してなんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:33	御社の御社だけじゃないんですけど今残ってるもの、基本を申請してから、
0:02:38	10年ぐらい経ってるものなんで、そういったものを滞りなく進めていけと。
0:02:45	いうことを言われていますので、従って、昨日の規制委員会も、
0:02:51	申請受けてから、すぐにし、委員会に報告できるようにしろと言われて、9月6日、昨日、委員会に諮っていますので、今日面談の中で、スケジュールの話も出てくるかと思うんですけど、基本的には、
0:03:07	今後の審査会合も、できる限り、進められるところは、滞りなく進めていければと思っています。これが私が、
0:03:19	うちの幹部から指示を受けていることですし、そういった中で、本件、どういった形で進めていくか。
0:03:29	ということ、一応、御社にも共有したいと思うんですけど。
0:03:35	他方で、御社は、
0:03:38	例えば投入の話とかもあると思うんですけど、
0:03:42	本件、どういう、御社の中ではどういう位置付けなんていうかをまず確認させてもらっていいですか。
0:03:48	それは中重要度ってのは
0:03:55	原電の神谷ですけども、
0:04:00	うん。イセ。
0:04:02	はい。いや、いや堀井ですけども、お話ありましたけど一応委員会の方で、審査の場合、
0:04:12	ご了承いただきましてどうもありがとうございます。
0:04:15	お話ありました通り、共通の理解、認識合わせを整理させていただいた上で、進めていく。
0:04:25	審査を進めていきたいと思いますので、そういう意味でちょっと急遽ですけど、面談という形で、スケジュール感を
0:04:34	ということをお力、ご説明させていただきながら、今後の進め方とか、
0:04:39	アダチフジノ等をちょっと考えさせていただいて進めていきたいなと思って、止めさせていただきたいということ。当然、
0:04:46	申し込みさせていただいて、あと、受けていただける、どうもありがとうございました。
0:04:54	はい。以上です。はい。
0:04:57	現在のカミヤですけども、
0:04:59	先ほど野田さんからあったお話に関してですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:04	東海第2の方は今、
0:05:08	安全性対策工事、それから特重の設工認の、
0:05:12	そうですね。
0:05:13	やっております、徳田ニワアノ稼働を目指して、許認可も、1ー通り魔 終わったと言ったらちょっと言い過ぎですけども目指しているということ と、
0:05:24	マツノ蒲生それは1号機は廃炉をですので、
0:05:29	当社としては敦賀2号機は非常に経営的にも重要な電源であると。
0:05:36	ということと、
0:05:37	もちろんそれを活用してですね、エネルギー政策に
0:05:44	貢献していきたいと。
0:05:46	いう。
0:05:47	ことであります。
0:05:49	従ってですね、できれば限りそのゴールに早く目指していきたいという ところあります。しかしながら、足元として大事なことは審査対応、その中 でも、
0:06:00	一番、
0:06:02	関係ですねまず破砕体と。
0:06:04	それから、地震動も大きな課題だと思っております。その課題をできる だけ迅速にですね、やってきていきたいと、ということが我々のスタンス です。もちろん、
0:06:16	今後審査会合を詰める中でですね、
0:06:20	様々な
0:06:21	ご指摘を、
0:06:23	いただいて、その中で検討を追加でやらなきゃいけないことも当然あ ろうかというふうに考えておりますけどもそういうことに対しても、できる だけ迅速にですね、的確な対応ができるように、
0:06:35	していきたいと考えております。はい。以上です。
0:06:39	規制庁野村ですけどありがとうございます。
0:06:42	私ちょっと気になったのが、今回、
0:06:48	先ほど申し上げた通り、
0:06:50	下部から滞りなく進めろと言われたんで、昨日、委員会が終わった後に ですね、すぐ今週中にヒアリングを設定してですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:02	もし今週中にヒアリングが設定できれば例えば審査会合を、15日、来週金曜日にやるっていう選択肢もあるんじゃないかなと思って、そういう思いで私はイワサキに指示をして、ヒアリングの申し込みをしたものの、
0:07:18	私は知ってまして、金曜日投入の件、新知見の話のヒアリングがあるってもちろん認識しておったんですけど、
0:07:25	ただそういったこともあり、ヒアリングは来週の月曜日ですから、月曜日、午後に設定されたっていうことで、私は
0:07:35	部長とかには、す。
0:07:38	今、これファクトですべてファクトをそのまま伝えたんですけど、
0:07:42	うん。
0:07:46	そういう感じなのかなっていうふうに、部長が言われてたんで、私も私は指示を受けてますんで、何とか滞りなく進めていきますけど、ただこれ当然相手のある話なんで、
0:07:59	これから少しそういったスケジュールの話もするんですけど、ちょっと、うん。御社として、
0:08:07	敦賀移動等の新知見と天秤にかけたときに、そういう対応をされる、ちょっとそういうふうにするんだなっていうことはファクトですので、それはまあ、あの中で共有させていただきます。はい。
0:08:21	三野県税の神谷ですけど。
0:08:24	ありがとうございます。岩崎さんからお話をいただいて、我々として
0:08:31	相談をしてですね、
0:08:33	やはり
0:08:35	先週提出した後の面談で、もう次の行、その進め方ってのも、我々としてはもう少しこう、
0:08:44	踏み込んで、確認、
0:08:47	スルーした方が、
0:08:49	できたかなという。
0:08:51	思いもあってですね、一方でまだ、昨日のような了承の判断の前でしたので、なかなかそこまでするのはどうかなというのもあったので、
0:09:02	先週の面談で、次が今週末の、
0:09:06	今日、あれ、明日のヒアリングということになると、やはり我々ヒアリングでお出しする資料っていうのは、イコール審査会合資料になるものと、
0:09:15	いうふうに考えてますので、やはりそこは非常に慎重に考えたいなと思って、やはり進め方を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:24	今日我々の考えとしてのスケジュールをご説明しますけども、そのところを確認した上で、ある程度、我々としてはこういうふうに進めていきたいというのを確認した上でですね。
0:09:35	ヒアリングというふうにさせていただくのがですね。
0:09:40	いろいろな意味で
0:09:43	重要かなと考えた。
0:09:45	所でございます。はい。決してこちらのやってる方で頭にかぶってるの。音声のグループの人間とかでかぶってる人間はあるんですけども、必ずしもそれが主たる
0:09:58	理由としてですね、そういうふうなスケジュールのお話をしたというつもりはございませんので、はい。申し訳ありませんでした。そういう考え。
0:10:06	質問を立ててご説明ありがとうございました。わかりました。そこは多分、
0:10:14	わかりましたってのはですね、
0:10:18	8月10日に部長と面談された時にですね、ある程度今後の流れというものを、
0:10:28	今お話されたんで、
0:10:30	認識はされてるのかなということと、あとは審査再開の了承前であったんですけど、8月31、面談をさせていただいて、
0:10:44	3点セットですね、パワーポイントと、あとは二つの資料、少し見させてもらって、内容も確認したんで、
0:10:55	了承されれば、
0:10:58	すぐにヒアリングできるかなとちょっと私が思っていたところもあったんですけど、他方で本社としては、審査会合資料の重要性をかんがみた準備であったり、
0:11:11	あとはその前に、やっぱり、
0:11:15	一度了承され再開が了承されたんで、まずはその短中期的な例えばスケジュール感なんかを、共通理解を図った上で、進めていくっていう、
0:11:26	ことを考えられ考えられたってことが、確認できましたんで、
0:11:33	わかりました。またちょっと、うちの中で、話す機会があったら、ちょっとそういったことも含めてですね、今日、面談をして確認をしましたということは、
0:11:44	中で報告させていただこうと思いますし、あと、堀江さんからメンバーの話、データを受けてもらってっていうのがあって、基本的には私、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:55	合理的、うちが断るに断る合理的な理由がなければ、基本的に面談は受けます。はい。これは
0:12:07	例えばなんすかね。
0:12:12	申請、補正申請がなされる前に、今後の審査のスケジュールについて、面談させてくださいって言ったらそれを渡して合理的にお断りいう理由があるんで、
0:12:24	お断りしましたけど、基本的にはそういう理由がない限りは、これは管理官とか部長からも、断る理由が合理的な理由がないのであれば、それは面談受けろと言われていて、それは
0:12:36	大所高所から言えば、多分、御社とのコミュニケーションだったり、共通理解のツールの一つだと私は思ってますんで、基本的には受けます。
0:12:47	なんで、今日もイワサキから面談の申し込みが来てますって言った時にですね、一部の方からヒアリングじゃないかと言われてたんですけど、いや私は別に合理的に断る理由がないんで、
0:13:02	面談をさししますということで、
0:13:08	駄目だとは言われてませんので、面談は、はい。断る合理的な疑義がない限りはやりますし、そういうふうに
0:13:17	幹部からも指示を受けますんで、
0:13:20	やらしてもらおうと思う。
0:13:23	はい。すいません。ちょっと前置きが長くなってしまったんですけど。
0:13:30	どうしますかね。
0:13:32	これは広野です。
0:13:34	審査、違う、規制委員会の資料は何かについて、何かあれば、
0:13:42	ご質問とかあればさっきこれやってからスケジュールにします。
0:13:46	何かあります。
0:13:51	物は出てますし、さっきトレーサビリティとか過料の話とか、もちろん我々公開でやってるんで、まあまあ、あのやりとりは見ての通りですし、あとは、そのあと、
0:14:07	院長会店でも、各メディアさんから院長に対して、
0:14:12	いろいろ質問があって、答えられていましたんで、私もあまり悪いことはないんじゃないかなと思うんですけど、もし、何かあれば、
0:14:25	はい。現在カミヤですけども、
0:14:28	大丈夫です。うちのスケジュールを説明させていただいた後のやりとりの中で、必要なところを確認させていただければと思ってます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:39	規制庁岩瀬です。それではスケジュール案についてのご説明の方、よろしく申し上げます。
0:14:44	はい。
0:14:46	日本原子力発電てください。
0:14:49	それで国賠しました。
0:14:52	資料説明させていただきます。これは敷地内の電話トレンチ内にておられる断層の活動性及び、
0:15:00	原子炉建屋直下を通過する破砕との連動性、この補正に係る説明スケジュールということで、
0:15:07	年来、
0:15:09	今回の
0:15:11	では、
0:15:14	記載したものを。
0:15:15	一番上の段、左側に項目記載してございまして、まず一番上の欄。
0:15:21	こちらの厚生省のことを書いてございまして、狩野は、
0:15:26	8月31日に提出させていただきまして、
0:15:30	同日に面談で、
0:15:32	その概要説明をいたしました。
0:15:35	矢藤。
0:15:36	先ほどから出た9月6日の原子力規制委員会、これ審査再開了承ということで、本日、面談をして、
0:15:47	で、
0:15:48	次に
0:15:50	9月11日にヒアリングしますが、内容としましては審査資料として、補正の概要と、このスケジュール、
0:16:00	これについて説明を考えてございましてその補正の概要の説明の中には
0:16:07	越冬面の時に、
0:16:10	言われました論理構成。
0:16:13	評価フローの話、これも入れた上で、
0:16:16	説明をしようと考えてください。
0:16:19	衛藤。
0:16:21	ヒアリングだと、9月中には会合かなということで、
0:16:25	当会議を
0:16:29	それが終わりましたら、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:16:31	3段階でございます、
0:16:35	本当の本件ですね、補正の
0:16:38	内容としてK断層の活動性と連続性の説明の資料と、
0:16:43	藤 3月
0:16:47	17件説明したのは不適物、
0:16:51	ヶ所、
0:16:53	事象だけ説明しておりますとそのあと原因とか是正処置どうなったかっていうところがございましたので、その内容、あと、
0:17:03	江藤、
0:17:05	今回補正、
0:17:07	にあたって変更箇所、トレーサビリティを確認した結果の修正や変更となった箇所ございますし、あと上の
0:17:16	不適合を踏まえて水平展開した結果修正変更箇所がございます。
0:17:23	そういったところの資料も併せて説明を、
0:17:26	しようというふうに考えてございまして9月、1回目の補正の概要の後ですね、9月中には
0:17:33	資料を提出しまして、そのヒアリング
0:17:37	で、
0:17:38	今の10月中には介護、
0:17:45	先ほど、もちろん中央サノで面談させていただいたときに、
0:17:51	現地調査。
0:17:53	はい。早いうちにとのこと。
0:17:56	ありましたので現地調査、そのあと、
0:18:00	結城が古野、12月ぐらいには、
0:18:04	病院があるのかなということで入れさせていただいて、
0:18:08	説明は以上。
0:18:10	規制庁岩崎です。はい、ありがとうございました。衛藤。
0:18:14	スケジュールに関して、ちょっと質問、確認と。
0:18:19	あと、私から何点か
0:18:22	11日のヒアリングの時に、提出を考えてる資料、
0:18:28	ていうのは、
0:18:31	論理構成の資料と面談の時の資料。
0:18:36	の3点。
0:18:41	とあと他に提出を考えているものでございますか。
0:18:50	現在の関係ですけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:52	藤。
0:18:53	まず説明スケジュールと書いてますので、今ご説明している資料ですね、これ今日の結果も踏まえ、必要に応じて修正したものが1点と、
0:19:04	あとは補正の概要をですけれども、
0:19:08	それぞれを一つと数えるということで、
0:19:13	前回、このパワーポイントをベースで作ったものがありまして、前回の面談でもまず少し記載が正確ではないかみたいなどころのご指摘があったのでそういうところを修正する。
0:19:27	ことと、この中に論理構成です。
0:19:30	多分、活動性で1枚、特性で1枚というのを入れ込むか。
0:19:36	考えます。
0:19:38	あとわあ、少し昨日もその柱状図はどのように、何をもとにして作ったかっていうやりとりも聞いてますので、
0:19:48	これ社内で
0:19:52	今日は笹って考えると、例えば、去年の12月の審査会合のときに柱状図はこういうふうに作りましたみたいなご説明をしているようなものがあります。これはコア観察カードからこういうふう、
0:20:03	そういうものを参考的につけたりなんかすることも、
0:20:07	をしてはどうかなどということを今考えてございます。
0:20:13	それからですね、あとは前回、これのセットということで、いわゆるし、補正書の本文の変更前後比較表と、あと図面を抜粋したもの。
0:20:25	前回の面談では使わせていただいたんですけども、
0:20:30	今はですね、これの、ここに論理構成、
0:20:42	したいなと思ってんですけど、それと、
0:20:46	図面の抜粋。
0:20:48	こういうセット。
0:20:50	ただ本文とちょっと前後、前後比較表はちょっと補正の概要としては、
0:20:55	ちょっと何か、
0:20:56	あまり概要的ではない。
0:20:59	これはちょっと外して、ですからパワーポイントと図面で、補正の概要、中身を説明すると。
0:21:07	いう仕立てを、
0:21:09	考えてます。従って、
0:21:12	それを1点として、スケジュールで、
0:21:18	ということでの2点と、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:20	いうふうに考えております。それで、さらにちょっと加えて、あわせて言うと、
0:21:25	少し前回
0:21:27	図面の当初申請と、今回の変更前後比較表というような話があって、
0:21:34	こちら松島とミヤサキさんとのやりとりの中でもさせていただいたんですけども、
0:21:40	そこはですね、
0:21:42	ちょっと先ほど、
0:21:46	基本的にはこの下の方、第再開第 2 回目に向けた方ですね、
0:21:53	三つ目に、審査資料変更箇所の説明というところがございます。
0:22:00	これは昨年 12 月 2 月、12 月末か 2 月にコメント回答させたとき、あの時は連続性の範囲だけだったんですけども、
0:22:09	結局、
0:22:11	2015 年 11 月に当初申請をしてですね、そのあと、ヒアリングなり審査会合なんかやらせていく中で、
0:22:19	もうすでに当初申請から追加したデータであるとか、或いは当初先生から一部適正化した図面にしたりとかをしてたりしていましたので、
0:22:30	連続性については、基本的には第 833 回令和 2 年 2 月 7 日の会合でお出したデータ集から、
0:22:39	変わったところ、
0:22:41	変更なり修正があったところという資料で、お出しをしておりました。
0:22:47	今回は活動性の方もですね、一部修正をしているところがありますので、そこについては、例年活動性を最後にやったのは、
0:23:00	回数でいうと 530 何回とかっていう、
0:23:03	何かの後に 700 名ぐらい、平成 30 年、そうですね。基本そこと今回の補正でお出ししているところの、
0:23:15	変更点。
0:23:16	修正点。
0:23:20	という形で、
0:23:21	取りまとめようかなと思ってまして、そこはだからつまりこの変更箇所の説明の中でですね、活動性の方を、
0:23:30	どこが変わったっていうところをですね、何ていうか、我々ところシュシュビに関してはこの
0:23:36	形にも、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:38	して、2月までのコメントで、変更前と変更後もきちんとわかるようにというコメントもいただいておりますので、そういう形で、資料を用意し、
0:23:49	する。
0:23:50	ことにしたいなというふうに考えてございます。
0:23:55	以上です。規制庁岩崎です。お出ししていただく資料わかりました
0:24:03	当面谈の時には、先週、面談です。その時には、
0:24:10	今週後半から修正版にでも、はい。
0:24:14	予定は変わるのであれば、新旧データ表とかも、一色も含めてお出しするみたいな
0:24:22	ような、
0:24:24	ゴトウにいただいていると思うんですけど、それとはちょっと、もう少しおくらせて、中身をしっかり精査した上で、
0:24:36	ここで言うと、9月、
0:24:39	末ぐらいに、
0:24:43	提出を予定している。
0:24:46	で、11日のヒアリングでは、
0:24:51	面談資料の
0:24:55	修正版と、
0:24:57	論理構成についての説明とセットスケジュールが出てくるということですね。はい。
0:25:04	わかりました。はい。
0:25:05	以上です。カミヤですけど、ちょっとその点は前回の面談っての我々のちょっとやりとりでちょっとお詫びしないといけないかなと思うんですけど、もちろん社内的には補正書を作るので、
0:25:16	あそこは作業的に変更前、種補正前のセイコーみたいな作るんですけども、
0:25:23	社内的な作業的に作ってるものなので、
0:25:26	ここの下の審査会合資料で、変更箇所を説明するっていう
0:25:31	グレードまでのものということでは、やはりもうちょっときちんと、
0:25:35	丁寧に作り込まないとですね。
0:25:38	また、
0:25:39	2月までと同じようなことになっていけないなと思ってましてちょっとそういう考え方で対応させていただきたいなと思ってます。
0:25:52	慶弔予測はありがとうございました。どうぞ。
0:25:55	他に何かございますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:58	ちょっと私からいいですか。磯村ですけど。
0:26:02	先ほどのイワサキの確認に関連してなんですけど、
0:26:07	まず、
0:26:09	来週、
0:26:12	月曜日かのヒアリング資料、ゆくゆくは、再開後第1回の審査会合資料になると思うんですけど、
0:26:21	先ほど神谷さんから、3点ですかね、1点目は、パワーポイントに、論理構成を含めたもの、あとは、
0:26:31	図面の抜粋版、
0:26:33	で、
0:26:34	スケジュールの、
0:26:36	更新版ツガネということで、この間8月31日の面談か面談でいただいたこの別紙1ですね、コセイ前後比較表は、
0:26:49	入れないっていうお話だったんですけど、
0:26:57	何か別に私は、
0:26:59	そんな抜く事由はないのかなという。
0:27:02	ごめんなさいめく理由がないのと、
0:27:05	あと、
0:27:06	例えばなんですけど、例えばというか、
0:27:13	審査会合での、
0:27:16	概要なんで、そんなの。
0:27:19	ナカマの技術的なことを、多分やりとりする場面はないにせよ、
0:27:25	何か情報量として、
0:27:27	あるのかなとか思うと、
0:27:29	別に私はこの
0:27:33	この間の、
0:27:34	通り、別紙1、あってもいいんじゃないかと思っているんですけど。
0:27:43	あんまりない。
0:27:45	現在、
0:27:47	私もさ、すべての審査会合を把握してるわけじゃないんですけど、あまり高級指導で審査会合で説明しているっていうケースは、通常の審査進捗して最後まとめがあって補正そうするとかっていても、基本は多分、
0:28:03	パワーポイントのまとめ資料みたいな。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:06	形でご説明をされていてですね、当然がそれが同じように、補正書の仕立てになってるだろうねという確認はもちろんされてると思うんですけども、
0:28:17	こういうこういう形で、
0:28:20	通常あまりやってるプラクティスはないかなと思ひましてですね。
0:28:24	それを言うんですけど、そもそも
0:28:30	審査の途中で指導文書を出して、補正を求めたというプラクティス、前例はないですし、この補正書、図面抜粋。
0:28:41	はないかもしれないですよ。ないですよ。本当はだから、一色パワーポイントの形で概要なるものですかアミヤですけど、っていうのが
0:28:52	一番理想的なんでしょうけども、ちょっとそこまで、
0:28:56	何か別に私は、前例にとられる必要なんて、
0:29:02	全然取れた前例がないんで、別に
0:29:07	新聞に、
0:29:09	8月31日の補正概要。
0:29:13	ということでご説明、我々もご説明いただきましたし、多分御社はプレスなんかにもこれ、
0:29:20	あれだし、今まで出し出してない。
0:29:23	少なくとも我々はこれで話を、
0:29:26	受けてますし、これを、
0:29:29	もちろん管理官、部長、
0:29:32	あとは先生も含めて共有してるんで、多分みんなここ、これが出てくるプラスアルファもちろん、論理構成とかですね。
0:29:42	あとは、フローなんかも、
0:29:44	アベモリ講師だったりスケジュールなんか加わるものがあるかなと。
0:29:48	磯みんなこれだと思ってるんでこっから。
0:29:53	ないから、今まで出してないから行きますっていうのはなんかあんまり、すいません。そうしましたら、前回ベースの、
0:30:02	この3点セットですね、3ヶ月の形。
0:30:08	したいなと思ってます。あと図面の方はちょっと、
0:30:12	ちょっと柱状図入れてないので、ちょっと昨日のヤギ柱状図1本分ぐらいの方がいいかなとちょっと今考えております。
0:30:20	次、
0:30:23	ノダですけど別に補正の概要だって精神性の概要なんで、別に私は柱状図が入ってないと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:34	何かその審査会合の運営に支障を来たすとは思ってないですし、
0:30:41	先生にはちょっと、ちょっと時間、
0:30:46	昨日の議論も踏まえて、あと、少し、
0:30:50	説明をしてきましたし、
0:30:53	別に、
0:30:55	ここに柱状図がない。
0:31:00	終了時中と言います。ここに何も議論になってないですけど、何もできるにはならないと思いますし、
0:31:09	むしろね、さっきおっしゃってたように、去年の資料1-3の、
0:31:16	1とか1タモリとかっていう、あった、ありましたよね。20設計要求があって技術設計資料柱状図でDプロジェクト作成フローそれを作るためにはこれこれこれを使ってとかっていう
0:31:32	あってもあれぐらいかなっていう。それはまた次回っていうことだったんですけど、柱状図自体をここに入れる必要がある。
0:31:42	ないと思います。
0:31:46	現在カミヤですけど。はい。そうしたら、基本的に、前回のこの3点セットの塊というのが補正の概要という形で、
0:31:57	来週のヒアリングではですね、準備したい。
0:32:04	さっき海田さんが言われたやつは、ゆくゆくは、
0:32:09	この変更箇所ですかね、さっき神谷さんが言われた通り少し変更箇所の
0:32:14	ときに入れてもらえればいいので、とりあえず補正の概要っていう観点でいうと、私はもう2番目パッケージをベースに、スケジュールと、
0:32:24	友利厚生会が入ってくるっていう、シンプルな主席部員じゃないかなと。
0:32:30	ですけど、いかがですか。はい。全然カミヤです。承知しました。
0:32:35	そういう形で月曜日、
0:32:37	準備して、
0:32:41	それが月曜日の話。
0:32:43	わかりました。
0:32:50	で、規制庁野田ですけど。
0:32:54	2点目は、
0:32:59	このフロー、スケジュールというところの下ですかね、1回目、2回目以降ごめんなさい、2回目以降、
0:33:09	どうするか、どうするかっていうのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:14	メインの流れとしては多分このK断層の活動性連続性、ここは委員会でも私、まずはここをやりますと。
0:33:22	指導文書を出しますここをやりますということで説明し、ああいった形で了承をもらってますし、院長も会見でああいうことを言われているので、多分ベースがここに、
0:33:33	なるんだと思うんですけど。
0:33:35	ちょっと
0:33:38	例えば、活動性と連続性を一緒にやるのかとか、どちらか方わかんないけど、例えばですけど、
0:33:46	これまでだと、どっちかっていうと連続性の方をずっとこう会合で、
0:33:52	やってきてたんで、
0:33:53	それを踏襲して、連続性からやるのか、もしくは、
0:33:59	私なんかは、普通に基準適合性を考えたときに、やっぱりその連続性があるのかないのかってやったって、結局、活動性があるかないか。
0:34:11	すごい、連続性の話って何か。
0:34:15	やってもしょうがないんじゃないかなとか思うと、やっぱりこう活動性からやるっていう選択肢もあるのか多分いろんな選択肢があると思うんですよ。
0:34:22	だから、
0:34:23	ちょっとそこは、すいません、まだ、昨日審査再開が決まったばかりなんで、まだ実はCグループの中でも、その辺、どうやって進めていくか。
0:34:35	これからちょっと議論していきますし、はい。そういったことを、管理官部長、内野ナカノ幹部とも相談しながら決めていこうと思っていますそれがこの
0:34:48	メインストリームっていうか、
0:34:50	この基本的な流れのところで、あとは、
0:34:54	あと二つ審査資料として、先ほどの者からご説明あった通り、派遣、
0:35:00	資料の作成位置の話、不適合の説明であるとか、変更箇所の説明、この扱いをどうするかっていうのを、
0:35:12	ちょっと全体の進め方として、
0:35:17	内野な、松橋グループ内で議論して、
0:35:21	中で、了承というか、確認していくことになると思うんですけど、そのあたりは、少なくとも、第1回、
0:35:33	この審査会合で、こういった形で御社からスケジュールを提示してもらうので、それに対して、我々からは、それを受けた形でしっかり

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:35:47	メインストリームところをどうするのか、あとはこういう適合性の説明とか変更箇所の説明、これを
0:35:54	例えば審査会合でやるのか、もしくは、
0:35:58	基本的にはヒアリングの、我々が必要に応じて事実確認にとどめるのか、ちょっとそこは、まずは、うちの方でも議論をさし議論した、さしてもらって議論した上で、ちゃんと
0:36:10	9月の第1回目のフクマ9月にやるとして9月やるかどうかは別として、第1回目の審査会合のときに、ある程度うちからも、
0:36:21	答えをですね、回答できるように、
0:36:23	したいと。
0:36:26	よろしいですか。
0:36:27	元のカミヤですけども。
0:36:29	はい。
0:36:32	現状の
0:36:33	新ヤマモトさんの検討状況、
0:36:35	教えていただきありがとうございます。
0:36:38	ちょっと今のお話に対してちょっと少し確認したいんですけど、ちょっとその前段ですね、
0:36:45	1回目の審査会合は補正の概要をすると。
0:36:49	ということで、
0:36:52	昨日も泊方式というお話もあったんですけども、
0:36:57	1回目の補正の概要の審査会合を、の、
0:37:02	コメントというか指摘っていうのは、
0:37:05	例えば、もちろん当初申請をした後に、
0:37:09	2015年11月に申請して、その年明けて2月ぐらいの審査会合で、敦賀2号機の論点ということで、地盤からプラント側に合わせて全部で13みたいないただいてるわけですね。そのうちの一部しかまだ来てないんですけど、
0:37:23	今回は補正の概要を説明をすると、K断層の連続性活動性に限ったものになるんですけど、
0:37:31	何かここについて、例えばちょっと例えばじゅ、こういうところを重点的に確認していくみたいなお話があるのか、或いは、
0:37:40	審査部門としては更正を受けたばかりなんだけども、こういうところがK断層に関わる露点なんですっていうようなことが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:49	何かその泊方式的な形でいわゆる今度の審査会合のコメントということでのアウトプットというふうに、
0:37:57	なっていくのか。
0:37:58	その、もしイメージというのがあればですね、ちょっと確認したいんですけども、それは、
0:38:07	今この1回目の審査会合と、
0:38:10	次の2回目に向けた資料提出でほぼほぼ同時期なんですよ。
0:38:17	なので、それぞれ次第によっては、そこで何か、
0:38:24	準備はしていくんですけど、それに次第によって何か、
0:38:30	何か資料仕立て直さなきゃいけないみたいなコメントがあり得るのかどうかって、ちょっとそのところを、
0:38:36	今の状況で確認できればなと思ったんですけど、まず、はい。はい。規制庁百田ですけど、多分2点あって一つが泊方式のところ、遅い通り、
0:38:47	例えば最近だと、7月7日に、こんなの、会合の最後に出して。はい。
0:38:53	はい。
0:38:54	だから、
0:38:58	基本的には審査会合の後に、
0:39:04	他のされたと。加来グループ長が最後に一応口頭で言って、確認をしてお終いっていうのが、泊の場合だとそれをちゃんと可視化というか、
0:39:16	文書化してやってるんで、多分、こういう形でやるんだと思いますし、
0:39:24	他方で、
0:39:26	昨日管理課も、
0:39:27	言ってたんじゃないかな。
0:39:33	ここって、
0:39:35	今後の主要なのっていうの認識ってなってるんですか。なってるんですけど。
0:39:44	御社の場合は、もしかしたら、このコンボな使用の露点の認識だけではなくて、
0:39:54	こういうところについては、双方、
0:40:00	なんすかね。
0:40:02	技術的な理解が違うとか、そういう、
0:40:05	今日、
0:40:10	共通理解が図れないこともあるんじゃないかと思うんですよね。ただ、うちの中ではやっぱりそういったことも、残していくべきじゃないかっていう話があって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:21	ちょっと泊と違うのは、そういうところかもしれないですね。
0:40:28	後は、
0:40:33	当院の場合は、これが何か主要な論点と言いつつ、
0:40:39	何かコメントしまして純指摘事項であって、それに対して、多分、今後の審査会合でコメント回答っていう形になる。
0:40:49	ものだと思っているんですけど、他方で、御社の場合は、
0:40:55	昨日、審査課、規制委員会の4ポツの了承事項の①のところで私が説明した通り、基本的には、御社、
0:41:06	当初申請と、
0:41:09	補正申請、これで、基準適合性を事業者として説明できるっていうことになっているんで、
0:41:19	あんまり、
0:41:21	それをベースに考えると、やっぱり、
0:41:23	我々は、
0:41:25	事実確認はするんですけど、コメントをして、新たなpovo資料を求めら っていう、
0:41:31	必要性はあんまりないのかなと思ってらるんですね。
0:41:35	だから
0:41:36	そこはちょっと
0:41:39	何ですかね、前提条件が他のサイトと違うところもあって、あれだけ逆に 言うとなんだけ詳しい補正申請書を出してもらったからと思うんですけ ど。
0:41:50	だからそこはちょっとチームが全部、泊と同じようにできる、隣と同じとこ ろもあればちょっと違うところも、
0:42:00	あるのかなと思いつつ、たがいずれにしても、共通理解が図れ、図られ た、共通理解が図られたこと、お互いに意見が異なっていること。
0:42:10	多分こういうことを、これで、
0:42:13	残して、
0:42:14	行くんじゃないかと。
0:42:18	まずけど、まずこの点書かす。
0:42:21	エンドウカミヤですけども。はい、ありがとうございます。
0:42:24	ちょっと私が気にしたのは、1回目の補正の概要の時にそれがどうい う、
0:42:31	ものになるのかな、迎えに回目からですね、まさに中身の、
0:42:35	残ってきた話なので、1回目、1回目の補正の概要っていうときに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:43	赤じゃないすけど、ホンダから資料作り直す時間があるかないかという、例えばそういうことなんか言われたらそれで資料をつくり直す時間があるのは、テラダ補正の概要だから聞きおいて、次回のスケジュールを示されたので、ほぼ今後本格的に中身の確認を進めていくみたいな、うん。
0:43:01	形での1回目ということになるのかどうかというところが、はい。
0:43:06	そうっすね。
0:43:08	規制庁の馬場ですけど。
0:43:13	1回目、1回目って、あんまりこの
0:43:19	ここに書くようなことって、
0:43:21	ないっすよね。書くとすれば今後の進め方っていうか、共通理解が受けられた今後こういうことを優先してやるとか、
0:43:32	何かコメントを出してっていう、
0:43:35	というようなイメージではないのかなと思って欲しいんですね。だからここで1回目湯残すのは多分方針進め方の更新だと思いますし、あと、
0:43:46	逆に私聞きたいのは、例えばこの審査資料で、K断層の例えば、今スケジュールのところだとK断層の活動性連続性の説明ってなってるんですけど、
0:43:57	これは、これが例えばワンパッケージになっているのか、別々につくってるのか、はい、そうそこはいかがですか、逆に拝見カミヤですけど、そのことを次に、ありがとう申し上げたかったですけど。
0:44:09	現状はですね、補正書がまさに活動性と連続性っていう形での清書を出させていただいたので、もうワンスルーの形で、いわゆる本編資料というものが、
0:44:20	300200ページから300ページみたいな規模で今は、
0:44:25	作り始めています。
0:44:30	現実。だから、例えばK断層がどういうふう分布っていうところはK断層の、
0:44:36	第4系の中をどう分布してるって、活動性に関わる部分とそれが警察そのものも連続性みたいなところがあって、K断層がどの区間ですよということと、
0:44:46	K断層が南方にどういうふう連続するかっていうところは、
0:44:50	非常に共通するところもありますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:54	確かに、Dは2年であると、その頃はまずは連続性からやりますということとか、我々のコメントリストにも残っているので、その時は連続性に特化した形で後、
0:45:07	ですけど、
0:45:08	現状は今はですね、ワンスルーの形で、
0:45:11	準備を
0:45:13	進めて、
0:45:14	います。
0:45:16	わかりました。
0:45:18	わかりましたけど、
0:45:21	私は、ワンスルーで作るにしても、
0:45:26	三部構成になってるのかなと理解していた規制庁、織田ですけど、多分基本事項ですね、例えば性分布性状、K断層、
0:45:35	と、活動性と連続性って、そんな構成になってるんですか。そんな構成にはなっていない。
0:45:41	中身。
0:45:45	現在もする。
0:45:49	内容的にはそんなのかもしれないですけど、
0:45:51	衛藤。
0:45:52	分布を把握するっていうのは、これで把握するとともに、
0:45:58	連続性を把握しながら、性状もとって、性状を取るってことは、
0:46:03	活動性っていう、どういうふうに思われてるかとかどこまで、
0:46:07	そういうのを合わせて
0:46:10	データとしても入ってて、
0:46:13	そん中で、そのまま、
0:46:17	発泡性の
0:46:19	話が終わって、で、
0:46:22	で、もう経営としては、こういう分布があって、こういう正常ですまで行って、
0:46:28	じゃ、
0:46:29	その先、南方圧倒的に重要施設の方に連続するかどうかっていう、じゃ
0:46:36	次、
0:46:36	検討して、
0:46:38	述べるかどうかっていう。
0:46:41	検討しましたっていうそんな流れ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:45	これは海田ですけど、最初の去年、もう何年も前の、
0:46:50	12月27日、
0:46:53	イメージということですね、あれの更新版という申請後の直後っていうか、ヤスタは、
0:47:04	そうするとどうぞ。
0:47:07	何か今こっちのなんつうか、この間いただいた31日の資料を見ると、
0:47:13	検討というのは結構こう明確にこう、連続性活動性でこう、
0:47:18	分けては、
0:47:19	うん、分けた形で書いてあっても今の話でいくと二つとも
0:47:24	うまくミニ分割できるようなもんでもなくて互いに絡み合ってるっていうような話。
0:47:32	だったんですけど。
0:47:34	だからこう、
0:47:37	なんていうか、
0:47:39	ちょっと話は戻るんですけど、だからこのフロー図も、そそいったフローになるということに、
0:47:46	あ、
0:47:47	そうそうそうそう私の原点カミヤですけど。
0:47:52	絶対オダしたその評価の概要もですね、
0:47:58	十分じゃないところあるかもしれないですがやっぱりこう、
0:48:01	かぶるところあると思うんですね。はい。
0:48:04	だからそれは分けたとしても、そのかぶるとか両方に、
0:48:08	持ってけば、それはそれとしてももちろん、活動性としての資料で直接、それはもちろん作成することはできると思ってます。
0:48:21	清友田です。私も2点あってですね、一つ懸念がフタミであって、一つは、今書いてあるようなフローの話で、そういう話でいうとさっき論理構成のところは、
0:48:35	うまい、作ってる。それは具体的に言うと、活動性と連続性作ってるって言ってたんですけど、
0:48:44	それもありつつもしかしたらこう、
0:48:48	全体をこう俯瞰するようなフローがあるのか。
0:48:53	あるっていうこの三部構成にするのか、もしくは、
0:49:00	もう、
0:49:01	難しいんじゃないかなと思うんですけども、そういう1枚にしちゃうのかとか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:07	そういう、
0:49:12	ちょっとそこが、
0:49:15	工事構成のところ、
0:49:17	独立さしちゃって、
0:49:20	全体像が見えなくなってるんじゃないかなってところが少し、
0:49:25	懸念されるのが1点と。
0:49:27	あとは、資料構成の話なんですけど、冒頭に神谷さんから、2回目以降どうするんですかっていう時に私さ、基本3パターンお伝えしてね、連続性活動性を同時にやっていく。
0:49:40	連続性だけ。
0:49:41	活動性だけやっていくっていう時に、さっきの三部構成だったら、例えば、連続性だったり、13をくっつける活動性だったら、12をくっつけてっていう形で、
0:49:54	フレキシブルに何かできそうじゃないかなと思ったんですけどそんな単純ではない。やっぱ現年カミヤですか。そういうふうにするのは、
0:50:03	可能です。
0:50:04	狩野ですので、
0:50:07	来週、ご覧いただく論理構成は、分けて作ってますんで、分けてるけど、ここって同じ。
0:50:17	共通項があるところがあるよねってのは多分、お帰りいただきますので、分けて作ってって言葉析分けた形で、本編資料作るっていうことも、食う恐れももちろん
0:50:30	できますので、
0:50:33	逆に言うと、
0:50:36	来週のヒアリングの時に、その方針は早めに
0:50:40	今とにかくワンスルーでこう一生懸命補正書の更新をし立て直すという、
0:50:47	エディトリアルな形で落とし込む作業を進めてますので、
0:50:54	早くて何も無いんです。まず、活動性からやるのか、そこしか議会とか、そういうところが
0:51:01	見えてくれば、
0:51:03	1ヶ月、9月末にお出しする資料。
0:51:07	提出ですね。はい。
0:51:11	わかりました。きちっとノダですけど、私はなんかイメージしてたのは、とりあえず意識がさっともらって、うん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:19	でもそれはやっぱりあれかな、作る仕事したら難しいのかととりあえずイシイが去ってもらおうと思うんですね。うん。その上で、
0:51:31	うまく、
0:51:33	連続性といった連続性のところだけ切り出して、審査会合家にしろ、ちょっと神谷さん言うと阻止立て直すうん。
0:51:41	うん。
0:51:43	活動性だったら、
0:51:45	正常ところと成分したところと、活動してるところを抜き出していき立て直すっていう、
0:51:51	そういうちょっと、
0:51:53	お手間をかかるんですけど、二段階かなあとか思ってたんですけどそれはやっぱり、
0:51:59	ある程度方向性が何がやるかっていうことが決まってるんであればそこにフォーカスして、とりあえず、例えば連続性だったら連続性のところだけの資料を出す方が、御社としては、
0:52:10	やりやすい。いや、現在カミヤですけど。
0:52:13	今村さんもし
0:52:15	言っていたことはこの9月末の時点でお出しするのはとりあえず1アカシですねそこからそれはそれで、
0:52:23	ちょっとその後の作業が、もちろん変わるかもしれませんが、そこは
0:52:29	物としてはあるので、編集し直す形で、
0:52:36	多少プラスアルファのミスはあるかもしれませんが。そこは対応したい。
0:52:40	もう一つは
0:52:43	先々、
0:52:45	12月に今月調査。
0:52:47	出てますけども、当然、せっかく現地に来ていただく場合は、やはり活動性に関わる物で特性に関わる物量をきつとご覧いただくことになると思うので、
0:52:58	その辺との関係も含めてですね。
0:53:01	調整させていただければいいのか、事前にどこまで審査会合で説明していくかということとの関連も、
0:53:08	あるかもしれませんが、はい。
0:53:11	規制庁野田ですけど、現地調査に関しては、
0:53:17	あれですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:53:19	いろいろあるんですけど、
0:53:21	どういった、
0:53:28	一番大きなのは、どういう順番で審査するんですか、審査項目、活動性からやるのか連続性からやるのかってということもそうですし、あとはその審査が進捗ですよね。
0:53:42	どのぐらい例えば、
0:53:44	今、12月ってなってますけど、この
0:53:47	例えば10月11、12月までに何回審査会合ができて、それがどれぐらい進捗するのかって多分進捗って項目だったり進捗ってファクターだったり、あと、
0:53:58	場合によっては別に、1回じゃなくていいんじゃないかなという、いう話の中ではあって、例えば、
0:54:05	例えばですよ。
0:54:07	活動性で1回、
0:54:09	連続性でいい。
0:54:11	物品1回とか、あとはルーティンに応じて、2回とか、
0:54:18	もちろん1回で済むんだったら1回でもいいと思うんですけど、そこはやっぱりし、審査の進捗だったり、
0:54:27	進捗ってというのは、内容であったりその時期的なものを踏まえて、
0:54:31	設定していくって、
0:54:35	だから、
0:54:36	そうですね。可能であれば、タテアノして、季節的なものもあるんで、なるべくそういう、
0:54:46	雪とかですね、ない形で、
0:54:51	じきに行きたいなと思ってね、可能であれば、
0:54:54	10年内に行きたいなと思っているんですけど、いずれにしても、そういう支援者、進捗状況次第さ、
0:55:05	原典カミヤですけど、
0:55:08	と。
0:55:09	もう1点ちょっと。
0:55:12	先ほど野川さんからあったこの不適合の説明とか変更箇所ですね、こって、
0:55:18	いわばコメント回答になるとかですね。
0:55:22	これまで敦賀の審査会合、
0:55:27	この間の3月まで合わせると53ぐらいコメントがあっただすね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:32	その中で、K断層絡みということで残ってるコメントが、細かいものも含めると、
0:55:40	20ぐらいあるんですよ。
0:55:42	20ぐらいです。その中にここの代表選手として不適合絡みの話と、
0:55:48	あと変更箇所の説明、これも令和2年とかに、データ変わったらエビデンス数も合わせて説明することっていうところからずっと引きずってきて、2月までそのお話は3月までいただいと。
0:55:59	いう形なんですね。
0:56:01	それは今、当然
0:56:04	オープンの場でコメント値いただいていますので、すべてについて、
0:56:09	それぞれ回答のボリュームは、甲斐指摘によって違うんですけども、それは今準備を進めています。
0:56:17	そこについては、もちろんヒアリングで、
0:56:20	読んで、きちんとご確認いただけるという形で今、作り込みを、
0:56:26	していますので、
0:56:28	そこは
0:56:29	ヒアリングで説明してご確認をきちっとしていただきたいというのが我々もですね、その上で
0:56:37	審査会合の場でそれを資料を資料として提出してですね、
0:56:44	メインとして何を審査会合まで説明、その時に本店側のコメント回答があるか。
0:56:50	そこは今後ちょっと調整、
0:56:52	かなというふうになら、
0:56:54	理解してますけど、いずれにしてK断層絡みのものは今残ってもらえん次の時に、この
0:57:01	9月末のときに市大木、一色候補出しする形で今準備をして、
0:57:06	という状況でござい。
0:57:09	一井友田です。ご説明ありがとうございました。それ、今言われたコメント回答はこの
0:57:15	9月末に出てくるのって3点セットになっていて、K系の活動性連続性、不適合の設置変更箇所の説明であって、今、神谷さんがおっしゃった、コメント回答っていうのは、これはまた、
0:57:28	その外枠、いや、五社減額ですよ。これ自体もここコメントだそうそう。これもコメントなので、ここには書いてあんですけど、例えば、コア観察カードにバツ印って書いたやつの説明みたいなものも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:42	会合として残ってるんですね。
0:57:45	だからそういうものを含めて、20件ぐらいあって、
0:57:49	そうすると、規制庁野田ですけど。
0:57:53	この、
0:57:55	三つの中に含まれないコメント回答が、
0:57:59	もある。
0:58:00	南部層、これだとうには読めないものもあるっていう、わかりました。はい。だから、そういうっていうと全体という四つあるってことですね。ええ。
0:58:12	だから、原価面ですけど、一番上の活動性連続性を本編資料とすると、
0:58:18	コメント回答という資料を、
0:58:21	ちょっとどういう仕立てて出すか、二つにして、何か三つにするのかというところはちょっとまだ、
0:58:27	検討中です。
0:58:30	規制友田ですけどご説明ありがとうございました。ただですね、大分状況整理されてきてですね。
0:58:39	そこまでちょっとお伝えすると、
0:58:43	優先順位を考えたら、やっぱりまずはK断層の活動性連続性、一番上のところ、これが一番多分最優先事項ですよ。で、その下の、
0:58:53	不適合の説明であったり、変更箇所の説明であったり、今言われたコメント回答、これは多分優先度は下がると思うんですよ。で、
0:59:04	神谷さんがおっしゃられる通り、それは審査資料としてはもらうんですけど、我々ですよ我々も必要だと確認するんですけど、それは、
0:59:16	内容のその重要度であったり、このK断層の活動性連続性との関係。
0:59:25	を踏まえて、その審査会合でやるかどうかっていうのは、規律倍ケースで、
0:59:31	判断していくんだと思うんですけど、ただ、基本的には、
0:59:34	あんまりこの、
0:59:37	適合不適合のところとか変更箇所とかコメント回答について、私は審査会合で、
0:59:44	改めて何かこう、全部をこう議論するとか、そういうことは今のところ私は考えてない。
0:59:50	やっぱり、基本的にはこの繰り返し竹井断層の活動性連続性、ここ主体に、もう今後は審査会合って、それは昨日規制委員会と、指示なく指示っていうか、了承いただいた事項なんで、はい。そういうふう考えて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:10	ただそれ見ると、ちょっとここは多分四つあるんですけど、もう、この下、下三つ多分括弧なんですよね。
1:00:20	意識はない。
1:00:21	ただ審査会合でやっていくってのは、一番、うん。
1:00:24	新居さんも必要に応じて、
1:00:32	そんなイメージを私は持ってます。
1:00:35	C、そういうことを、
1:00:38	今後、わざわざCグループ内で議論して、うちの中でも了承もらってやっていければ、
1:00:53	現場カミヤすると。
1:00:55	もうちょっと、もう一、二点ちょっと、どうぞ。はい。一生懸命カミヤですけど。
1:01:00	まず、論理構成についてはですね来週月曜日にヒアリングの時に申したいと思ってますのでそこで確認を。
1:01:09	させていただければなと思ってます。
1:01:12	我々地下の、
1:01:15	破碎であるとか、或いはスモール断層の
1:01:20	あとは浜岡H断層って今、追加調査しながら、
1:01:26	敷地外でやってるみたいなどの構成。
1:01:29	辺りを特に参考にしながら、
1:01:32	今回のK断層の活動性の連続性というのを今、
1:01:35	作ってます。
1:01:37	なかなかこれそれぞれのサイト事情とか、何を評価するかって言って、なかなか定型化したものがないので、しかし、我々の今回の補正書に書いた、
1:01:49	この論理構成とかどういうどういう調査をしてどういうデータを使ってどういう評価をしてるかっていうことがわかるような形で今、
1:01:56	什器を進んでおります。そこはサイト固有でいろいろ形式はあるっていう理解でよろしいですよ。
1:02:06	きちんとトダテスマダはい。私もそういう理解です。
1:02:12	再度、こういうの、いろんなファクターがあるんで、何か確率的に遠いと統一されたものってないんで、それは
1:02:22	参考にしながら、
1:02:26	作られていくことがつくられていくんだと思いますし、あとは、
1:02:30	これか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:32	私もそれは、私多分、御社もあって、これ簡単そうで難しいんですよ。だから、別に
1:02:42	1回目の審査会合で確定するわけ、私はよくて、従って、そこはヒアリングで、事実確認して、
1:02:54	その時にお伝えして、できることはお伝えしました上で、それを反映させて、第1回目の審査会合に出してもらえれば良いと思いますし、多分その中でも、また管理官とか部長とか、いろいろ、
1:03:08	言われると思うんで、私はこれは、
1:03:12	もう複数回やりながら、
1:03:16	最後、
1:03:18	完成すればいいかなと思ってますし、多分お互いにそういう、
1:03:24	気持ちでやってた方が、楽じゃないかなと思ってますんで、
1:03:31	参考とさ、参考にする例示っていう観点もそうですし、あとはちょっとその、
1:03:37	どういった形で完成させ、完成形を作るかっていうスケジュール感、私はそんなふうに考えてます。はい。池上ありがとうございます。できるだけ努力して、わかりやすい形にしたいと。
1:03:48	我々の的確なコメントができましたと思います。
1:03:53	もう1点は一見関係ですけども、
1:03:56	何か、前回の面談とかですね、昨日の委員会でも少しあったんですが追加の資料提出がないことというか、
1:04:06	基準適合性で必要なデータがオプションにすべて入ってるんですよとということで、それに関して前回の面談でお答えした通りなんですけど、
1:04:16	まずは一般論的に言うと、ここ、審査をしていただければ、いろんなコメント対応で、当然
1:04:23	データ拡充ってのも当然あり得るだろうと、保守的に対応した形ってのは当然あり得るだろうということは当然思っているということと、
1:04:33	もう1点は今回鉱物巻くほう一番経産省に近い郡の7ヶ所ということを出してるんですけど、鉱物脈ってのは、
1:04:43	その先のテーマである、まさに三条は最大の活動性とかっていうことでもですね、当然有効なデータになるので、そこは当然当社としては引き続き、
1:04:57	個別名簿のデータ拡充の取り組みっていうのは進めて、
1:05:01	行こうと思ってるんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:05	前回の面談でも、現段階では事業者としてとかっていう、ちょっとその、その辺のですね、理解というか、基本的には、次の審査会合、
1:05:16	或いは9月末に出す資料っていうのは基本的には厚生省、
1:05:21	別なのかなという感覚はあるんですけども、
1:05:25	その辺のちょっと認識を、
1:05:28	合わせたいなと思っております、はい。
1:05:33	規制庁野田ですけど、確認ありがとうございます。
1:05:37	衛藤。
1:05:39	基本的には、我々のスタンスはもう、昨日、委員会で私が、4ポツの①で説明した通り、
1:05:48	当初申請書と今回の補正申請書、
1:05:52	これをベースで、
1:05:54	基づいて、基準適合性を判断していくっていう説明をし、了承をもらったんで、ベースはそうです。
1:06:04	他方で、今神谷さんが言われた通り二つあって、一つは、多分9月に出てくる審査資料っていうのも、多分、
1:06:13	こ
1:06:14	これは申請。
1:06:16	当初申請、補正申請の情報で、情報であり、多分、そこから差分が出てくるんじゃないかと思うんですけどそれはないってことですか。
1:06:27	原電力ミデ差分といいますと、例えば、当初申請、例えば補正当初申請、補正申請に入っていない。
1:06:37	データが9月に出てくる審査資料には一切ない。
1:06:45	ある。
1:06:47	はい。いや、そこをちょっとご相談でやろうと思っていたんですけども、もちろん事業者としてはもうどんどんデータをふやして行って、先生を上げていかないといけないと思っているので、いろんなことやっているんですけども、
1:07:01	今回、結局お話もあって、とりあえず1回目の
1:07:07	説明の時はもうつけない、つけてはいけないって言われるのであれば、
1:07:11	そこはもうババないニシナキタノかなと思っているんですけども。
1:07:18	そうですか。多分ですね、二つあって、
1:07:22	神谷さんさっき言われたその話の中で、今時点の話と、将来の話がまざっちゃっていて、うん、将来の話っていうのは、それ基本的にはないと思っています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:34	例えば、そのコメント回答を踏まえた、どっちか、以下、こっちからですか。コメント回答を踏まえて、データ拡充をします。
1:07:48	多分これ程度問題だと思うんですけど、これは多分、昨日の
1:07:55	私が規制委員会で説明した、4 ポツの①との関係で、これは程度問題だと思うんですけど、
1:08:03	例えば大規模なデータ拡充をしますとか言われると、
1:08:08	それは多分、
1:08:11	そのさっきの①との関係で、
1:08:14	私は、私だって私は何か、私は
1:08:20	こういう状況なんでということ、委員幹部に報告して、
1:08:26	報告せざるをえないっすよね。うん。だっけ。多分、
1:08:30	ここの中で、
1:08:32	市当初申請書と固定申請書に基づき新規規制基準適合判断する、C、
1:08:40	昨日会合の中でも、昨日の規制委員会の中でも、現時点であるものは今出してもらってます。
1:08:47	基本的には、
1:08:49	今後、この管理官が答えてもらったんですけど、追加で出すようなものは、現時点ではないという、まだ今あるものはすべて出してもらってますっていうことですよ。ええ。
1:09:02	だからそそうになったら、それは私は、
1:09:07	委員とか幹部に報告して、もしかしたら、あれですね、そういう状況の変化があったら、それは委員会で諮ってもらうしかない、タケナカ変ですけど、そういう程度のそんな程度のことは言っていない。
1:09:20	コメント、コメントがあって、それに対してっていう、文章があって、それはあれ、いいんじゃないですか。別に。
1:09:29	いいですよ。通常の、例えばこの、このDた。
1:09:35	そうするとそんな個々のデータがちょっと不足してるんじゃないかみたいな、そういう指摘って何か。
1:09:40	うん。あり得るかなと思いますけど。うん。それは審査対応でしていくという作業でしていくんですけど。ただそこで明確にしなきゃいけないのは、それが無いんだと思うんですよ。我々だと補正申請書だったり当初申請を見るんで、そこにあるかないかですよ。
1:10:01	例えば我々が指摘したことに対して答えと指摘したことに対して、それに該当するデータ、科学的データが、
1:10:11	当初申請書とか補正申請書にあるかないか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:14	はい。多分我々見てるんで、はい。見た上でコメントをしてるんで、それにこたえるためには、おそらく普通に考えたら、当初申請するか補正申請書にないデータで、御社が説明するってことですよね。はい。
1:10:29	そうですね。はい。うん。だからそこは我々、しっかり確認し、確認っていうか、
1:10:35	そこは大変我々は重要視しますよ。これ、今出てる部分にあるもので説明されてるのか、ないもので説明されてるのか、はいはい。
1:10:45	はい。
1:10:46	なぜかと、こういうことになってるか。
1:10:50	はい。説明ワースイいですよ。はい。でもそこ我々が、
1:10:55	今、
1:11:03	と、うん。
1:11:07	だからそれはコメント回答にも共通してますし、この9月に出してくる資料も、我々はそういう観点で、まずは、まずはとかもちろんそういう観点で見ます。はい。
1:11:19	御社が出された審査資料が、
1:11:22	補正申請書、当初申請書の例えば、図面と、
1:11:28	にないものが、審査資料には含まれているのか。はい。はい。はい。
1:11:33	はい。はい。
1:11:35	そこは、
1:11:37	はい。その上で内田出してもらうのはいいですよ。ただ我々そういう観点で。そうです。資料、
1:11:45	で、
1:11:48	それも含めて
1:11:51	これはちょっと他のサイトと同じですよ。それも含めて、我々は審査を進めていきますけど、最後結論、我々として、結論を出すときに、
1:12:04	これは、
1:12:05	補正申請書、これ申請書ですね、もう面倒くさい申請者二つは申請書と いいますが、申請書にある資料、
1:12:12	これは申請書にない、資料ですか、こういったものも含めて我々は、例 えば活動性がないってことを確認しました。
1:12:21	そういうことですか。
1:12:23	うん。それを明確にそう、そういうことを明確化してやっていかないと思っ てますし、それは管理官からも言われてます。はい。はい。はい。
1:12:32	現在、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:12:34	今ご説明していただいた、
1:12:36	申請書にないものっていうのは、
1:12:40	当然、
1:12:42	いずれかの斉唱補正をするときに、
1:12:45	は当然入っていくというような、
1:12:48	のがちょっとよくやり、
1:12:50	今の申請者に入っていないデータを、
1:12:55	使って審査会合で説明する場合は、
1:12:58	それは先々の、
1:13:00	補正。
1:13:01	なりで当然入っていくという位置付けになると。
1:13:04	思ってるんですけども。
1:13:06	そこが、
1:13:09	それはわかりません。ちょっとそれは、ごめんなさい。仮定のは、今度、
1:13:16	そういうものが、私はあるかないかもわかりませんしそれがどれぐらいその我々が基準適合性を判断する上で重要なものかどうか、
1:13:26	わかりません、
1:13:28	お答えはできないんですけど、
1:13:30	その補正に関して言えば、
1:13:33	もうこれは、
1:13:36	4月の信用会議で、
1:13:39	院長が、
1:13:41	しっかりその
1:13:43	最終的な子、
1:13:44	決算、
1:13:46	きちんと審査ができるものを出してください。
1:13:49	それで、基準適用は判断できるものを説明できるものを出してくださいって言っていますんで、
1:13:58	多分あれは、
1:14:02	ということを踏まえて今回出てきているものなんで、すいません。
1:14:07	今後将来補正があるのかどうかっていうのは、
1:14:12	わかりました。それはごめんなさいちょっと私は見えない。
1:14:16	現時点ではお答えできないっすね。
1:14:18	ですからそのご判断の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:22	根幹に関わるようなものなのか、それともちょっと言葉悪いですけど、
1:14:27	その程度によるみたいなの。
1:14:30	ところってこと。
1:14:32	申請書に入っていないって言った。
1:14:35	使う場合、
1:14:37	一般的に言えばそうそういうことで、多分みんな世の中の人と、私はそんな連れて来と言ってるつもりはないと思うんですよね。これまでの経緯を踏まえ、
1:14:48	うん、だから別にそれは他サイトも当然指摘事項に対して、湿性に支障ないもので説明してます。はい。してますよね。出ますよね。はい。だから別にそれは、他サイトと同じだと思うんですよ。
1:15:01	ただ、御社の場合は、こういうこれまで経緯があり、それを踏まえて8月31日にあいつた形で補正申請書を出してもらってるんで、その差分ってというのは、
1:15:14	高野管理官から。
1:15:16	浦崎さん言われましたよね。なるほど。そのサブってというのは、ちゃんと見ろ、見ますってそれは、8月参加、ごめん。9月に出てくる審査資料もそうですし、今後、何かコメント回答を踏まえて、ご審議いただく資料だって、この審査資料の一部なんで、
1:15:31	そういった観点で、我々は見ていき、そういったものを加味して、最終的に基準適合性、
1:15:40	論理構成だったり、それに必要な科学的データが申請書にあるのか、そうじゃなくて、申請書なく審査資料として出されたものなのか。
1:15:52	ていうのを純粹に説明をし、何でしょうね、委員会で私が説明し、それを補正するのかどうかとか、そういうのは、
1:16:03	私が決める話じゃなくて、それを踏まえて委員会で多分議論されるんだ。
1:16:08	私もね、そこは、
1:16:12	でもいいですけども、今お話で、例えば申請書を出してるというか、六つあって、
1:16:22	会合で、例えばプラス3をつけて、この8個でこういう評価をできてますとか、もしくは昆っていうお話をさせていただくときに、
1:16:32	この最初の先ほどの資料、成果を、
1:16:35	それこそすいませんその前に、このプラス参考すること自体が、それはおかしいでしょうけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:42	言われたその新しいじゃないですか、っていうことになるというわけではないという認識でいいと思います。うん。そんな時に例えば全体、
1:16:52	僕ら参考で結構です。こういうことが言えますっていうことを言った時に、最初のここで、
1:16:59	それはここできちんと見え、上にさプラスしてるれば僕は問題ない。
1:17:08	規制庁の野田ですけど。
1:17:11	何に対して問題なのかっていうその問題の所在が明らかじゃないんでちょっと答え、答えられないですけど、
1:17:20	別に、
1:17:21	他のサイトでも、申請書以上の情報を出すことは、何だっけな。
1:17:28	私は、もう一度一応管理課には、2人から言われましたよね。いや、小さい資料の話はそれは明示的に言われたんで、今お伝えした通りですし、その考え方で言えば、私はコメント回答で、申請書にない。
1:17:43	データを基づいて説明することを、拒ん困ることはできないと思ってるんで、それは出してもらって、
1:17:51	いいと思ってますし、ちょっともう1回念のため確認はしますけど、
1:17:56	多田管理官からそういうふうに言われてるんで、そういったことも踏まえて、我々、
1:18:04	必要に応じて、委員会に報告しますし、
1:18:09	倉庫の
1:18:10	問題、別に問題は、
1:18:13	何だろう。
1:18:16	問題についてはちょっとよくわかんない。問題ない。
1:18:20	いわゆる、
1:18:22	今出していたばしていただいているもので、きちんと説明できるものを出してくださいに対して、補強のデータをつけること自体は、昨日、
1:18:31	とか言われた後出しになって、
1:18:33	そもそもそれは君たちには、
1:18:36	組み立てできないって言うてるでしょっていうお話が、
1:18:40	あるのであれば、そのヤギが、
1:18:45	今、お互いにこういう形でやりましょうねっていうことが逸脱してますよねっていうことになるのかなという、
1:18:54	この補正申請書に必要なものは全部入れたんですよ。
1:18:59	入れたんですよ。
1:19:00	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:01	入れてます。
1:19:05	あとは、
1:19:07	すいません、これを追加で土肥に行ってるデータとかを、もちろん今後もありますので、そういうものを追加していくことが、
1:19:17	どう、どの段階別にさしていただいてもいいのかとか、ちょっとそういうところが気になったものですから、
1:19:31	コメント回答で別に他サイトがやってる通り、んじゃないですか、説明されて、
1:19:59	あ、規制庁野田です。
1:20:02	日本原燃の方から、他ありますか。
1:20:06	何とかね、ちょっと先々のことなんです現地調査。
1:20:10	できるだけ早めに行ってしまう。
1:20:14	それは現行のこともありますやっぱり現場の準備がですね、結構、長期には長期間たっちゃってるので、
1:20:24	正直
1:20:26	もう壁が崩れて、そうだからフレコン後、土嚢でポンと押してるとかですね。
1:20:34	アノ。
1:20:36	3週間とか、
1:20:39	1ヶ月とかぐらいはそちら。
1:20:43	早めになんか
1:20:45	にてだけ押さえ、
1:20:47	いただきたいことがあればですね、非常に
1:20:51	先ほど何回かに分けてっていうことでもそれはそれとしてです。
1:20:58	きちんと持たせ、ありがとうございます。現地調査は、
1:21:07	アノ。
1:21:08	決めます、決めて、
1:21:16	お伝えしたい。
1:21:20	ただ、あれですよ。
1:21:23	阿部さん、岩井土肥。
1:21:25	変更雪との関係もあるんで、我々としても、
1:21:31	審査の状況次第なんで、確定的なことは言えないんですけど、年内に、
1:21:37	行きたいと。はい。
1:21:39	はい。うん。
1:21:42	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:49	あと、最後に私からですね、ちょっと次回のヒアリングに向けて、1点、お伝えしていくと。
1:22:02	昨日の
1:22:03	委員会資料でも、4ポツの②のところで、共通理解となっていた、確認の上文章冊子審査を進めるってこれは審査会合の話じゃないですか。
1:22:15	で、あとヒアリング。
1:22:17	で、昔、今ヒアリングって、例えば、うちがこう、
1:22:22	記録残すときって、基づいてる音声、
1:22:26	音声で録音したものをそのまま載せるっていう形式をとっているんですけど、あれ、
1:22:36	何言ってるか全然わかんないですし、ただ単に話したことが羅列してあって、
1:22:45	例えば、あれ言った言わないっていう時に、
1:22:48	うん。
1:22:50	お互い多分分析するのか。はい。すごい大変だと思うんですね。で、ちょっと提案は、
1:22:57	昔、音声なんかとってなかったときに、ホワイトボードに確認した事項なんかを残してたと思うんですよ。
1:23:07	で、
1:23:11	できれば、
1:23:12	ヒアリングの段階でも確認した事項について、
1:23:17	ホワイトボードに書きますんで、
1:23:20	それを
1:23:23	ヒアリングの最後に、お互いに
1:23:27	理解に間違いがないかを確認の上、
1:23:31	全然なくってもらってもいいですししゃべってもらってもいいですし、
1:23:37	を残した上で、
1:23:39	うちは、ヒアリング6に、
1:23:42	音声とともに、その箇条書きをそのまま載せようと思う思い思うんですけど。
1:23:51	この点いかがですか。
1:23:55	もしあれだったらあの中で検討してもらってもいいですか。そうした方が、お互い明確になると思うので。はい。
1:24:03	そういう形で、
1:24:05	させていただければなど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:08	セトノダです。ご回答ありがとうございます。
1:24:13	昨日の委員会資料でいうと審査会合団体の話をしていたんですけど、ちょっとヒアリングでも、
1:24:19	そういった形で、音声だけじゃなくて、事実確認したことをホワイトボードに残し、それをお互いに確認した上で、記録に残すっていう
1:24:31	形にさせてもらえればと思いますし、
1:24:34	もし何か途中で、
1:24:37	あんまないと思うんですけど、不都合が、不都合って言ったらいいですよ。何か改善すべきことがあれば、それは何か、うち、もちろんうちからも言いますし、御社から何かあれば、
1:24:48	言ってもらえればと思いますやわかんない。例えば、もうちょっと簡潔にしてくれとか、もうちょっと詳しく書いてくれとか、何かあれば、それは改善すべきことがあれば改善していきたいと。
1:25:02	はい。
1:25:05	岩崎さんあと浦崎さん。
1:25:07	うん。
1:25:08	規制庁が何かありますかほか、
1:25:10	ちょっと海田ですけど、
1:25:13	多分説明あったと思うんですけど、あれもちょっと聞き逃したかもしれないんで確認なんですけど、
1:25:19	この資料提出っていうのは9月末にあるのは、
1:25:23	ここの今、下の三つの活動性連続性とはその二つ下にもあるところ、全部がまとめてこうで出てくるという、
1:25:32	ことでよろしいんですか。
1:25:35	はい。源田カミヤです。はい。まとめて、
1:25:38	まとめてですね、佐口さん、一色ですね。で、
1:25:43	これ見ると、誤りとかについての変更箇所とか若井、
1:25:50	あるわかるんですけど、
1:25:51	さっきみたいな追加データとか、
1:25:55	前からまた、
1:25:58	誤りじゃないけど、情報更新したみたいなものっていうのは、それは、
1:26:04	何か新旧対照の何か、そういったのがあってそっちを見ればわかるという、そんなイメージなんですか。
1:26:12	現在のカミヤです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:15	例えば、前回は最新活動面の日程方法ですね、見直して書いてた、お出ししているの、はい。
1:26:25	方法を見直したことによって最新活動面の位置が変更になっているものもございませう。
1:26:32	それに関しては、ここで言うところの変更箇所の説明の中、中でですね、
1:26:38	効果ソウノ少し仕分けはする形で、この中に入れて、ご説明をしたいと考えてます。
1:26:47	海田ですけどあと、
1:26:49	薄片、鉱物脈とかなんて全く新しく追加になったりしてるそれは、
1:26:55	見ればわかるんですけどこういったものがなかったけど、追加になったっていうのは、
1:27:03	うん。
1:27:04	どういう形でメリットですね、それわあ、
1:27:12	あ、すいません、規制庁矢崎さん。
1:27:14	あれ指針 9 表には、図表の新旧表には新規データの扱って書いてないんでしたっけ。
1:27:22	元になりますけど、それは書いてない変更ってのは、変更とか修正のここはあくまで過去に出してたものが、変更になるという。
1:27:36	ですから原点カミヤですけど例えば断層が区分、
1:27:40	能評価なんかは、
1:27:43	審査会合資料としては、肉眼の相関区分の評価のエビデンス、うん。
1:27:49	とか薄片のものとか、うん。
1:27:52	これ、審査会合ってのは出してないんですね。うん。そういう意味だし、それ新規はプラスして総合評価も新規。
1:28:00	みたいな位置付けですので、
1:28:02	個別変更は今後チンキなんで、丸々新規。
1:28:06	あって、
1:28:08	それは本編資料、例えば本編資料とか、
1:28:14	補足説明資料の中に出るデータセットとかの中でこれは、
1:28:21	新規のデータですとかっていうことを明示する。
1:28:27	アオキさん、ちなみに、新旧の図表番号とかが、
1:28:34	今回の補正の図表番号とリンクはしてあるんですか。
1:28:40	はい。減点カミヤですけども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:43	この審査資料の変更箇所の説明っていうのは、具体的な例えば第 833 回の、その时机上配付資料だったんですけど、
1:28:53	そこの、例えば正常値代表だったら、衛藤、何ページとかっていうのが左側にきていて、それは 9 ですよね。9 でしん側は、今は少なくとも補正書の、
1:29:05	図表が明示する形で、今はサノ作業をしています。
1:29:10	厚生省の巣箱一覧し、
1:29:14	今日、
1:29:15	何かその新旧じゃなくて一覧表もあるんですね、多分。はい。はい。はい。そこにも図番号が入ってる。で今はそこ。
1:29:25	ええ。
1:29:27	一覧表には入れてなくて、一覧表には例えば当時ナンバーみたいなものが、
1:29:35	でその番号、この番号の新旧比較表はこれですとか、
1:29:40	この変わったことのエビデンスはこれですみたいなすぐ資料 2 ページに来るとかっていう、
1:29:45	したって、
1:29:47	さっきの、
1:29:48	新側の番号を見ると、ミット補正申請書を見比べると、どれが新規データかはわかるようになってる。
1:29:58	ということで、変わったり、画面ですか。変わったデータということですかね。いや、変わったデータが何か、図表番号がこうずらっと出てるんですよ。で、それと補正申請書を見比べて、
1:30:11	箇所がない図表番号は、うん。完全新規ものってことですよね。はい。だから、その新旧データ用と個人折衝を見比べると、
1:30:22	新規データがどれかは炙り出せるっていう、
1:30:26	ことでいいですかね。
1:30:28	多分そうなんですけど。
1:30:31	わかんない。
1:30:34	ちょっと今の場ではちょっとなかなかわかんないかと思うんですけど、
1:30:41	実際に中身を見ていく中で、これは新しいんだ。
1:30:47	出てきたんだっていうのは、わかりやすくなってた方が見ていこうとしては、これまでなかった薄片、鉾物脈の D たが出てきたんだと、この薄片って前は観察してなかったけど、
1:31:02	新たに観察したんだとわかった方が

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:31:05	いや、見ていくときに、楽っていうか、やりやすいついていうことで今ちょっと確認したんですけど、ちょっとそこは
1:31:17	可能であれば何かよく上のところに、
1:31:20	ありますよね。はい。何とか、追加資料とか、はい。はい。もしあればですけどなければ、
1:31:30	何か。
1:31:32	評価の学校があります。はい。
1:31:36	大変でカミヤですけど、今、角さんから言われたようなやり方とかあとは、
1:31:41	図表リストみたいなのを作ってそこに、これは新規ですとか、はい、変更ありとかというリスト。
1:31:49	で、もうとしてもこうすることも、
1:31:55	は、
1:31:56	現在、
1:32:00	きかどうか。
1:32:01	はい。で、まずその事がどこまでをこうなるかってなるんですけど、
1:32:08	833 回になって、そのあと柱状でこう検査とかあっち側に入ってって、1 回、
1:32:18	提出させていただいてヒアリングを、
1:32:22	5 月にやらせていただいてそれはもうヒアリングやって修正資料、もう 1 回出させていただいて、はい。で、介護行かずにそのまままた、
1:32:32	7 月ぐらいに、はい。
1:32:36	ど、どこまでを対象となるか。
1:32:41	によってこれが新規ですってなるのか。うん。これ実はこれと比較するとこうですってなるのか、なるんですけどちょっとそこが明確、そうですねちょっとそこは赤井ですけどまた
1:32:56	実際の審査にも入ったぐらいのところでもた、
1:33:00	資料見ていく中で、相談させていただくっていうことで、今でも新旧対照表は 2 種類作られてるんですよ。当初申請からの、
1:33:12	変更と、当初申請の図表の比較して増えた部分は実はあって、あと、
1:33:19	障害の 12 月の時は大体 833 回に対してこう変わりましたっていうので比較させていただいて、多分時間の
1:33:29	区切り方その二つぐらいかなと思いますけれども。うん。ちょっとし、今実際資料がどんなもんかって見てないんで、見て、見さしてもらった上で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:41	多分膨大なものがあるので、
1:33:44	これは新しいもんだってというのがわかった方が見ていただくときに行きやすいので、ちょっと今、そんな確認さしてもらったんで、また今後、
1:33:54	その辺りに相談さしてください。
1:33:57	そうしましょう。はい。
1:34:01	聞いてるんですが、よろしい。ごめんなさい。無駄ですけど、すいませんちょっと中座させてもらって、さっき堀江さんから、やっぱり
1:34:11	申請書と申請書。
1:34:14	に入っていない。そう。
1:34:16	資料、データ、データしますけど仮にデータの話、一応管理課に聞いてきたんですけど、やっぱり私、さっき説明した通りで、別にそれは、
1:34:27	例えば、
1:34:28	9月に出てくる。
1:34:30	審査資料。
1:34:31	別に、
1:34:33	申請書にないものがついてたって別にいいし、
1:34:37	コメント回答するときに、
1:34:39	これも同じですよ、審査資料ない。
1:34:41	データなんかして説明する。
1:34:45	25歳になってるし、
1:34:50	うん。
1:34:51	ただし、正しいですよ。さっき、私が説明したのと同じですよ。それが適合性を判断する上で、
1:35:01	どれぐらい
1:35:03	っていうか、例えばパターンですよ、バックデータ、参考的なものなのか、補足的なものなのか。
1:35:12	うん。
1:35:13	あそこは入ってるのか入ってないのかそれが、その判断にどれぐらい、もうちょっと抽象的な言い方ですけど、キーをすること、
1:35:21	はい。はい。そういうことです。別に、
1:35:25	一般アポイ
1:35:28	うん。
1:35:30	だから、
1:35:33	もらえれば、
1:35:38	そ、もうでも仕方ないと思うんですけど出しちゃったんで、そういう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:44	あとはお前、
1:35:47	現在、ありがとうございます
1:35:50	私どもも、私をちょっと、
1:35:54	重要度みたいなところ、
1:35:56	何かちょっと、
1:35:57	あるので、そこははい。
1:36:00	デマチノダですけど、その重要度は、
1:36:04	は、
1:36:05	別に御社、
1:36:07	そうですね、一時的には
1:36:11	安全の確保が事業者にあるんで、まあまあ事業者ってそういう判断があると思うんですけども、我々、我々は基準値規模との関係で、
1:36:22	それがどれぐらい重要かっていうところは、
1:36:26	もうそれが一致してるのか。
1:36:28	しないのか、あると思うんですけど。
1:36:30	それはちょっと、いずれにしても、
1:36:33	今へ実際に物があるわけでもないですね。
1:36:39	なかなか、仮定の話なんで、
1:36:42	仕方がないと。
1:36:43	あんまり詳細はなし。
1:36:45	採決になると思うんですよ。
1:36:53	あ、
1:36:54	規制庁イワサキですけど。
1:36:56	よろしいですか。
1:36:59	利用者からも、
1:37:01	よろしいですか。はい。
1:37:03	それでは本日の面談をこれにて終了したいと思います。ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。